

## 第56回建築士会全国大会 しまね大会紹介

### 10) 島根の鏝絵 1

漆喰で描く鏝絵というと、全国的には伊豆の松崎が有名ですね。しかし、島根の左官が作り出す鏝絵も捨てたものではありません。特に石見左官と呼ばれた集団は島

根や鳥取を中心に、中国一円で鏝絵を描いています。鏝絵のモチーフは様々です。龍、亀、鯉、鳳凰、鶴、兎、大黒様果ては五円玉まであります。それぞれに意味があり

ます。亀とか鶴は長寿を願い、鳳凰とか鯉とかなんとなくわか



温泉津 安楽寺の龍



大森西性寺の鳳凰



温泉津の商家



柿の木の波兎



民家の龍



五円玉



上 浜田の民家 鶴と亀 下 日原町の鯉

るものもあります。鏝絵の骨には銅線や針金が入っていますので、かなり立体的な像も作れます。さて、兎は何でしょう。波の上に乗っています。皮を剥がれる前の因幡の白ウサギではありません。兎は月です。そして月は豊穰の神、月読の象徴です。となると五円玉に描かれているのも稲穂ですので、そのモチーフも豊穰を願うものだということが推測できます。もう少し正直なものもありますね、打ち出の小づちと福袋。これらの鏝絵は建物の妻部分や戸袋の壁部分に描かれていることが多いようです。県域全般に分布してはいますが圧倒的に県西部に多く存在しています。